

もいのにぎわい通信

2022年6月25日 定例活動報告

日時：2022年6月25日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 27～32℃ 湿度 70% 風向 南南西 風速 14.2m/s

参加者：29人：子ども4人、大人25人（内土地改良区4人）

■活動

- 9：00 集合
- 9：30 作業開始
- 10：30 休憩
- 11：00 作業再開
- 11：30 片付け
- 12：00 解散

■活動報告

朝から梅雨が明けたかのような夏の日ざし、日中の気温も高くなりそうな気配を感じながら会場の準備と参加者の到着を待ちました。

6月18日にビニールハウスの張替を行いました。倉庫兼会議用スペースとして利用してきたビニールハウスですが老朽化してきた為、セブン・イレブン記念財団助成金と日本フィランソロピー協会寄付金を使い張替ることが出来ました。

今月は、地元の高校生2名を含め6名が高校生ボランティアとして参加してくれました。参加者全員揃ったところで、グリーンウェイブ植樹祭で植えた苗木の見回りをしました。特に苗木の周りの草刈りと乾燥防止に刈った草を根元に掛ける作業をお願いしました。初めての参加者もいらっしやっただけでみんなでニレの木を植えた場所に向かったのですが、行く手前がすでにひざ丈の草に覆われていて草を掻き分けて歩かなくてはなりません。この時期の雑草は、ひと月で40～50cm伸びてしまい草刈りが追いつかないのが実情です。せっかく宮原さんが4月から5月まで刈り払機で草刈りをし、前月のグリーンウェイブ植樹祭時には例年になく除草作業が捗っていたのに残念です。とはいえ、暑い中での草刈り作業を改良区の皆さんと会員を中心に刈払機と自走式草刈り機で作業を続けています。

果樹エリアでは、まだ一度もなかったことがないサクランゴ、ウメ、プラムなどを紹介し、最後に以前ツリーハウスがあったところにミツバチの巣箱があるので案内しました。ひと箱に2万匹のセイヨウミツバチがいるそうです。巣箱から出入りしているミツバチを少し離れたところから観察。どんなハチミツが採れるか期待したいです。

休憩の時に副理事長の小高さんが、昆虫採集が好きなお子さんのために捕まえたキリギリスを虫かごに入れて持ってきてくれました。

図鑑やネットで調べることはできても本物を目にする機会はめったになかったので、実際に手で持って一足早く秋の虫を観察することができました。

また、子どもたちに人気のハンモックを木陰に取り付けてもらってとても楽しそうでした。

最後は、キウイのつる伐りと追肥作業ですが、大勢でしたのでササッと終わることができました。全員で椅子や道具を片付け終わる頃には、気温が34℃となっていたのに驚きです。熱中症になった方もいらっしゃらなくて安心しました。

暑い中にもかかわらず、みなさんご参加くださいましてありがとうございました。

<追伸>

6月28日に懸案になっていました簡易トイレ（水栓式）をセブン・イレブン記念財団の助成金で新設しました。親子参加されるお子さんや女性からはきれいなトイレの設置要望が以前よりありましたが、ようやく助成金で設置することができました。今後は現在使用している和式トイレは老朽化しているがまだ使用できるので男性用、今回設置したトイレを女性・子供用に使用する予定です。

簡易トイレ新設工事に星野夫妻が立ち合い、5月の定例活動で種まきをしたヒマワリとコスモスの苗を広場に植えました。

(記録:星野静枝)

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <https://g-cycle.sakura.ne.jp/>

次回の定例会は、7月23日(土)(雨天の場合7月24日(日)) 作業は午前中のみとし、除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけなどを行います。



集合写真



新しく張り替えたビニールハウス



除草作業



自走式刈払機も活躍



集合



前月植林した苗木の手入れ



ミツバチの巣箱





ハンモック楽しそう



休憩





キウイの剪定



キウイの追肥



キウイの実



オニグルミの実



新設トイレ



ヒマワリを植える.



被ばくアオギリの近くにコスモスを植える



ブラックラズベリー